

2016年11月29日

たねと食とひと@フォーラム 御中

株式会社J-オイルミルズ  
CSR部長 鈴木 邦博

拝啓 平素はご高配を賜りまして誠にありがとうございます。  
さて、2016年11月15日付にてご送付いただいた、「食用油の原材料について」のお問い合わせにつきまして別紙の通り回答申し上げます。  
ご査収のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

公開質問状  
「食用油の原材料について」

質問① 貴社製品原材料の種類と原産国、遺伝子組み換えの分別状況についてお答えください。

J-オイルミルズ商品名	原材料名	原産国	遺伝子組み換え
さらさらキャノーラ油	なたね油	主にカナダ、オーストラリア	分別・ <u>不分別</u>
大豆たっぷりサラダ油	大豆油	主にアメリカ、ブラジル	分別・ <u>不分別</u>
	なたね油	主にカナダ、オーストラリア	分別・ <u>不分別</u>
健康サララ	大豆油	主にアメリカ、ブラジル	分別・ <u>不分別</u>

質問② 遺伝子組み換え不分別の原材料を使用している場合、いつから遺伝子組み換え不分別の原材料を使用していますか。

回答：2004年のJ-オイルミルズ創立以来、遺伝子組み換え不分別の原材料を使用しています。創立以前の旧3社においても、1997年頃より遺伝子組み換え不分別の原材料を使用していました。

質問③ 産地から貴社製造工場までの、原材料の管理・輸送方法をお答えください。

回答：原産地の輸出港から船で日本に入り、弊社工場もしくは委託サイロに入荷します。

質問④ 非遺伝子組み換えの原材料を使用している製品に関して、今後、遺伝子組み換え不分別のものに変更する予定はありますが、予定の有無とともに、時期とその理由をお答えください。

回答：上記に該当する製品はありません。

質問⑤ 遺伝子組み換え不分別の原材料を使用している製品に関して、今後、遺伝子組み換えでないものに変更する予定はありますか。予定の有無とともに、その理由もお答えください。

回答：現在のところ予定はありません。  
お客様への製品の安定供給を考えると、非遺伝子組換え農産物では油脂原料として安定した数量の確保が困難なためです。

質問⑥ 現在、食用油においては、遺伝子組み換えに関する表示義務がありません。今後、自主的に商品本体に表示する予定はありますか。予定の有無とともに、その理由もお答えください。

回答：現在のところ予定はありません。  
これは非遺伝子組み換え農産物から製造した食用油と科学品質上の差異がないためです。

以上